



メディア リソース グループ リストの 設定

メディア リソース管理は、メディア リソース グループとメディア リソース グループ リストによる処理を包含しています。メディア リソース管理にはメディア リソースの管理機構が備わっているので、クラスタ内のすべての Cisco Unified CallManager がメディア リソースを共有できます。メディア リソースは、会議、トランスコーディング、メディア 終端、Annunciator、および Music On Hold の各サービスを提供します。

メディア リソース グループ リストは、メディア リソース グループに優先順位を付けます。アプリケーションは、メディア リソース グループ リストで定義された優先順位に基づいて、使用可能なメディア リソースの中から、必要なメディア リソース、たとえば、Music On Hold サーバを選択します。

メディア リソース グループ リストを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.60-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定 \(P.60-4\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.60-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.60-6\)](#)

メディア リソース グループ リストの検索

ネットワーク内にはいくつかのメディア リソース グループ リストが存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、特定のメディア リソース グループ リストを見つけることができます。メディア リソース グループ リストを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified CallManager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、メディア リソース グループ リストの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メディア リソース グループ リストの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [メディアリソース] > [メディアリソースグループリスト] の順に選択します。

[メディアリソースグループリストの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group Lists)] ウィンドウが表示されます。ドロップダウン リスト ボックスを使用して、メディア リソース グループ リストを検索します。

ステップ 2 [検索対象: メディアリソースグループリスト、検索条件: 名前] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント

データベースに登録されているメディア リソース グループ リストをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたメディア リソース グループ リスト一覧が、次の項目別に表示されます。

- [名前]



(注)

該当するメディア リソース グループ リストの横にあるチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除] をクリックすると、[メディアリソースグループリストの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group Lists)] ウィンドウから複数のメディア リソース グループ リストを削除できます。ウィンドウ内のメディア リソース グループ リストをすべて削除するには、[すべてを選択] をクリックし、[選択項目の削除] をクリックします。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致するメディアリソースグループリスト名をクリックします。

選択したメディア リソース グループ リストがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.60-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

メディア リソース グループ リストの設定

メディア リソース グループ リストを追加、更新、またはコピーする手順は、次のとおりです。



(注)

割り当てられているメディア リソース グループ リストから、メディア リソース グループを最初に除去しておくか、メディア リソース グループ リストを削除する場合を除いて、メディア リソース グループ リストに割り当てられているメディア リソース グループは削除できません。

手順

ステップ 1 [メディアリソース] > [メディアリソースグループリスト] の順に選択します。

[メディアリソースグループリストの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group Lists)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次のいずれかの作業を行います。

- メディア リソース グループ リストをコピーするには、該当するメディア リソース グループ リストを見つけます (P.60-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」を参照)。[検索結果 (Search Results)] リストから、コピーするメディア リソース グループ リストに対応する [コピー] アイコンをクリックし、**ステップ 3** に進みます。
- 新しいメディア リソース グループ リストを追加するには、[新規追加] ボタンをクリックします。[メディアリソースグループリストの設定 (Media Resource Group List Configuration)] ウィンドウが表示されます。**ステップ 3** に進みます。
- 既存のメディア リソース グループ リストを更新するには、該当するメディア リソース グループ リストを見つけます (P.60-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」を参照)。次に、**ステップ 3** に進みます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 60-1 を参照)。

ステップ 4 [保存] をクリックします。

メディア リソース グループをコピーする場合は、少なくともメディア リソース グループの名前を変更する必要があります。

メディア リソース グループ リスト内のすべてのデバイス (使用可能なメディア リソース グループと選択済みメディア リソース グループの両方) をリセットするには、[リセット] ボタンをクリックします。



(注)

デバイスを再起動すると、このメディア リソース グループ リストに関連するデバイスがすべてリセットされます。Cisco Unified CallManager が、影響を受けるゲートウェイ上のアクティブ コールを削除する可能性があります。

追加情報

P.60-6 の「関連項目」を参照してください。

メディア リソース グループ リストの設定値

表 60-1 では、メディア リソース グループ リストの設定に使用される設定値について説明します。関連する手順の詳細については、P.60-6 の「関連項目」を参照してください。

表 60-1 メディア リソース グループ リストの設定値

フィールド	説明
[名前 (Name)]	これは必須フィールドで、Cisco Unified CallManager がメディア リソース グループ リストを識別するための固有の名前を入力します。この名前には、最長 50 文字まで指定できます。文字、数字、スペース、ダッシュ、ドット（ピリオド）、および下線を指定できます。
[使用可能なメディアリソースグループ (Available Media Resource Groups)]	メディア リソース グループ リストに対して選択可能なメディア リソース グループが表示されます。このメディア リソース グループには、すでに定義されているメディア リソース グループだけが含まれます。 このメディア リソース グループ リストのメディア リソース グループを追加するには、一覧からメディア リソース グループを選択し、2つのペインの間にある下矢印をクリックします。 メディア リソース グループが追加されると、その名前は、[選択されたメディアリソースグループ (Selected Media Resource Groups)] に移動されます。
[選択されたメディアリソースグループ (Selected Media Resource Groups)]	メディア リソース グループ リストに対して選択されたメディア リソース グループが表示されます。メディア リソース グループ リストごとに、少なくとも 1つのメディア リソース グループを選択する必要があります。 メディア リソース グループを削除（選択解除）するには、その名前を選択し、2つのペインの間にある上矢印をクリックします。 メディア リソース グループは優先順（高優先順位から低優先順位へ）に表示されているため、メディア リソース グループの優先順位を変更するには、このペインの右側にある上矢印と下矢印を使用する必要があります。優先順位を変更するには、リスト内でメディア リソース グループを選択し、上矢印または下矢印を使用して、その優先順位を変更します。

メディア リソース グループ リストの削除

既存のメディア リソース グループ リストを削除する手順は、次のとおりです。



(注)

デバイス プールやデバイスに割り当てられたメディア リソース グループ リストは、削除できません。メディア リソース グループ リストに割り当てるデバイス プールやデバイスを最初に変更する必要があります。

手順

ステップ 1 P.60-2 の「メディア リソース グループ リストの検索」の手順を使用して、メディア リソース グループ リストを見つけます。

ステップ 2 一致するレコードのリストから、削除するメディア リソース グループ リストを選択します。

ステップ 3 [削除] ボタンをクリックします。

このメディア リソース グループ リストを完全に削除しようとしていること、およびこの操作は取り消せないことを確認するメッセージが表示されます。

ステップ 4 続行するには、[OK] をクリックします。削除操作を取り消すには、[キャンセル] をクリックします。

選択されたメディア リソース グループ リストが、メディア リソース グループ リストの一覧から削除されました。

追加情報

P.60-6 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [メディア リソース グループ リストの検索 \(P.60-2\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定 \(P.60-4\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの設定値 \(P.60-5\)](#)
- [メディア リソース グループ リストの削除 \(P.60-6\)](#)
- [メディア リソース グループの設定 \(P.59-1\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「メディア リソースの概要」
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「メディア リソース グループおよびメディア リソース グループ リストの設定チェックリスト」